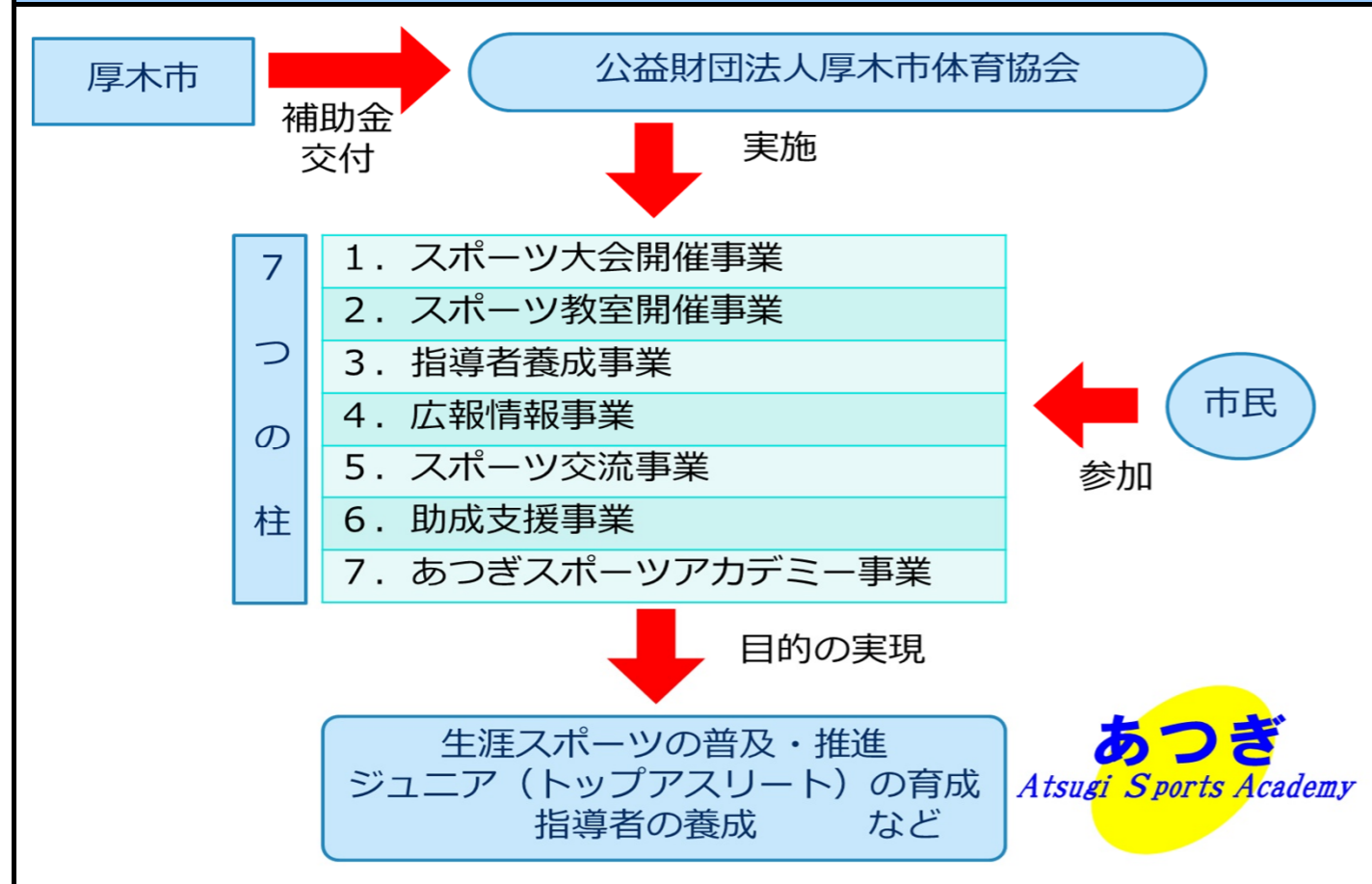


【事業番号 8】あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金 事業概要シート

担当部名	社会教育部	事業名 (子事業名)	あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金
担当課名	スポーツ政策課	根拠法令・例 規・要綱等	スポーツ基本法第4条、第11条、第22条
担当係名	スポーツ政策係		
事業開始年度	平成6年度		
関連する事業 (子事業名)	市民スポーツ活動推進事業費、スポーツ振興基金積立金 市民体力向上推進事業費		
事業概要			
目的	生涯スポーツの普及・推進、ジュニアの育成等を図るため、公益財団法人厚木市体育協会が行うスポーツ推進事業に要する経費に対して補助金を交付するもの。		
対象	市民		
実施方法	各種スポーツ教室、各種スポーツ大会、あつぎスポーツアカデミー事業等を実施する。		
事業詳細	<p>公益財団法人厚木市体育協会が実施する、各種スポーツ大会、スポーツ教室などに要する経費に対し補助金を交付することで、更なるスポーツ活動の推進、指導者の養成及び競技力の向上を図っている。</p> <p>また、平成26年度から新たな事業として、スポーツ人口の拡大やトップアスリートの育成を目的としたあつぎスポーツアカデミー事業を実施するとともに、補助金の事業名称も従前の「スポーツ推進事業補助金」から「あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金」に変更している。</p> <p>【あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金 事業内容】 参加者、開催回数等は、平成27年度実績。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ大会開催事業...競技別選手権(26種目)、スポーツ大会(7種目) 2 スポーツ教室開催事業...スポーツ教室(タグラグビー、スキー、カヌー・カヤック等)(38教室) 3 指導者養成事業...指導者セミナー(全2回)、医科学研修講座(全2回) 4 広報情報事業...厚木市体育協会情報誌(年2回発行)、厚木市体育協会のホームページの充実 5 スポーツ交流事業...スポーツ人のつどい(参加者約500人) 6 助成支援事業...厚木市体育協会加盟団体への助成(28団体) 7 あつぎスポーツアカデミー事業...ジュニア(トップアスリート)の育成等(参加者726人)、運動能力向上(幼児~小学生)、競技力向上(中学生) 		
事業の効果	各種スポーツ教室や各種大会を開催することで、市民の生涯スポーツの推進が図られた。また、平成26年度から実施しているあつぎスポーツアカデミー事業により、子どもたちがスポーツを行うきっかけづくりと、トップアスリートの育成に向けた取組を行った。		
事業周知方法 ・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報あつぎへ掲載 ・市ホームページへ掲載 ・(公財)厚木市体育協会ホームページへ掲載 ほか 		
事業の全体像(フロー図、写真などを用いて事業の様子を視覚的に説明)			



代表的な事業指標	指標名	スポーツアカデミー事業の参加者数				
	指標の説明	あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金で実施する大会、教室等の参加者数				
	単位	人	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	目標	15,000	15,300	17,900	18,200	指標備考
実績	17,350	19,171	17,687		平成25年度までは、「スポーツ推進事業補助金」という事業名で実施。平成26年度から、あつぎスポーツアカデミーが新規事業として加わった。平成26年度は、スポーツアカデミー事業の初年度のPRイベント(高野進氏による講演及び教室)を開催したため、参加者が増加している。	
達成率	115.7%	125.3%	98.8%			
事業のコスト						
コスト	単位	千円	平成26年度(決算)	平成27年度(決算見込み)	平成28年度(予算)	
	事業費		14,832	15,632	17,632	
	人件費		4,786	3,958		
総計		19,618	19,590			
人件費内訳	平成26年度人件費内訳(単位:千円)			平成27年度人件費内訳(単位:千円)		
	行政職1	@ 8,251 x 0.58人 =	4,786	行政職1	@ 8,421 x 0.47人 =	3,958
行政職2	@ 8,054 x 人 =	0	行政職2	@ 8,304 x 人 =	0	
消防職	@ 8,540 x 人 =	0	消防職	@ 8,672 x 人 =	0	
再任用	@ 3,455 x 人 =	0	再任用	@ 3,514 x 人 =	0	
臨時職員	@ 1,190 x 人 =	0	臨時職員	@ 1,186 x 人 =	0	
その他	x 人 =	0	その他	x 人 =	0	
事業費及び財源内訳(千円)	年度	総額	一般財源	国県支出金	市債	その他
	H26(決算)	14,832	13,467			1,365
	H27(決算見込み)	15,632	13,832			1,800
	H28(予算)	17,632	17,632			
事業費内訳	<p>【平成28年度予算の内訳】</p> <p>負担金、補助及び交付金 17,632千円</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会開催事業 3,431千円 ・スポーツ教室開催事業 2,018千円 ・指導者養成事業 1,144千円 ・広報情報事業 698千円 ・スポーツ交流事業 564千円 ・助成支援事業 5,377千円 ・あつぎスポーツアカデミー事業 4,400千円 					
市民要望社会的要請課題	市民のスポーツに対するニーズが多様化しており、きめ細かな事業の展開が求められている。国がスポーツ庁を発足し、障がい者スポーツを含め、スポーツ政策が一元化されたことにより、今後の国及び県の動向を見据えながら、本事業を取り組んでいく必要がある。2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、市民のスポーツと健康増進への関心が更に高まっている中で、現存の各事業の実施を継続しながら、かつ、多様化する市民のニーズを的確に捉えた新たな事業を展開していくことが課題である。					
上記課題等への対応や見直しの方向性	本事業の実施により、本市のスポーツ施策の方向性である「更なるスポーツ人口の拡大」、「トップアスリートの育成」を実現するために、本事業に参加した市民(保護者含む)へのアンケートや各地区の体育関係団体等との意見交換等を実施することにより、本市が行うスポーツ推進の取組と相乗的な事業展開が図れるよう、公益財団法人厚木市体育協会に指導、助言を行っていく。					
直近3か年以内の事業見直しの有無とその内容	見直しの有無	有	平成26年度から新たな事業に加わった「あつぎスポーツアカデミー事業」の内容を拡充し、トップアスリートの育成に努めた。			